

国際寺山修司学会第 13 回春季大会

International Society of Shuji Terayama (ISST)

日時	平成 24 年 5 月 12 日（土曜日） 午後 1 時～午後 6 時
場所	愛知学院大学楠元学舎 薬学部棟 2 階 205・206 教室 【交通】名古屋市営地下鉄東山線、本山下車、北へ徒歩 10 分
参加費	学生・一般 1 千円（資料代）

第 1 部 午後 1 時 00 分～1 時 10 分

開会式 会長挨拶 清水義和（愛知学院大学教授）

第 2 部 午後 1 時 10 分～2 時 30 分

国際寺山修司学会特別イベント

馬場駿吉（名古屋市立大学名誉教授・名古屋ボストン

美術館館長）

「60 年から 70 年代芸術と寺山修司」

萩原朔美（多摩美術大学教授）

「寺山修司と太田省吾 演劇的言語をめぐる」

石田麻利子（愛知淑徳大学院修士課程・NHK の詩の

朗読の講師） 寺山修司の詩の朗読

第3部 午後2時30分～5時10分

研究 発表

イヴァン・サンチョ（京都大学大学院博士課程）

「マッチの光をあぶりだす世界?文学や芸術に於ける
マッチの使い方」

森岡稔（名古屋市立大学大学院研究員）

「ユングの深層心理学から見た『田園に死す』」

中矢あゆみ（名古屋大学大学院博士前期課程）

寺山修司「長篇叙事詩 李庚順」論—汽車と東京に

こだわる李庚順

西尾茉以世（慶應大学）

「戯曲「くるみ割り人形」」

第4部 午後5時20分～6時00分

国際寺山修司学会特別報告

寺山修司没後 30 年を考える ―演劇・映画・音楽・美術の現在―

馬場駿吉（名古屋市立大学名誉教授）

窪田真弥（寺山修司研究家）

司会 清水義和（愛知学院大学教授）

第 5 部 午後 6 時 10 分～8 時 00 分

懇親会 会費 3 千円

（場所）：asian food bar 『PARAGON』

（2008 年秋季大会懇親会と同じ場所）

（アジアンフードバーパラゴン）

〒464-0824 名古屋市千種区稲舟通 1-5-3

TEL：052-761-2165 ぐるなびホームページ：

<http://r.gnavi.co.jp/n179700/>

『寺山修司研究』第6号刊行編集委員会報告

- ◎ 国際寺山修司学会設立記念事業『寺山修司事典』『寺山修司全集』刊行委員会報告

『国際寺山修司学会』（ISST）年報・論文集刊行企画について

日本学術協力財団加盟 英語年鑑登録

国際寺山修司学会本部：愛知学院大学教養部清水義和研究室

住所 日進市岩崎町阿良池 12

電話 0561-73-1111

ファックス 0561-73-1860

メールアドレス yshimizu@hm6.aitai.ne.jp

yosikazu@dpc.aichi-gakuin.ac.jp

- ◎ 国際寺山修司学会ホームページ

<http://www.agu.ac.jp/~yosikazu/terayama>

学会と懇親会の出欠をお知らせください。（5月8

日までをお願いします。）